

令和5年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 55

千葉県立柏高等学校 全日制の課程 理数科

1 期待する生徒像

人物、学力に優れ、特に理科・数学に興味・関心を有し、将来理数系への進路を希望する者

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査（作文）	字数：500字以上600字以内 検査時間：50分

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔600点満点〕

評価項目	評価基準
ア 5教科の得点合計	5教科の得点（国語・社会・英語は100点満点、数学・理科は100点満点の得点を1.5倍して、それぞれ150点満点）の合計600点満点で評価する。
イ 個々の教科の得点	30点以下の教科がある場合は、審議の対象とする。

(2) 調査書〔150点満点〕

アの数値に、エについて加点（上限15点）したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。評価1又は未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	各学年において欠席が10日以上ある場合は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	○が一つもない場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項	生徒会活動、部活動、理科・数学に関する活動、その他の活動（資格・検定等）で、特に積極的に取り組んだと認められる記述については加点（上限15点）する。
オ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(3) 学校設定検査（作文）〔10点満点〕

2名の評価者が、次の2つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、アについてはa（適切である）・b（問題がある）の2段階、イについてはs（優れている）・a（適切である）・b（問題がある）の3段階で評価する。2名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ（ss～bb）で得点化する。bbの評価の組合せが1つでもある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 文章の量	指定された字数に対して過不足がなく、適切な文章量である。
イ 内容	与えられたテーマに対して内容が適切である。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の成績」、「調査書の得点」及び「学校設定検査（作文）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

学力検査 の成績	調査書の得点		学校設定検査の得点	総得点
	評定（K＝1）	加点	作文	
600点	135点	15点	10点	760点

(2) その他

- ア 自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはしない。
- イ 入学許可候補者とした者のうち、隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定による入学許可候補者数が、細部協定書の示す制限比率を超えていないことを確認する。

5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査終了後、別途個人面接を行う。